

平成 29 年度 第 1 回 南区西福祉地域における多職種意見交換会
『病院と在宅をつなぐ栄養士の役割～食について、多職種で考えよう～』

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

南区西福祉地域では、平成 25 年度より、在宅医療・介護に携わる多職種の「顔の見える連携ネットワークづくり」と「安心して在宅医療・介護が受けられる地域づくり」を目指し、多職種意見交換会を実施しています。

今回のテーマは、摂食嚥下(栄養)についてです。ミニ講演と事例を通じた意見交換にて、生活に根ざした「食」について、各職種の視点でアイデアを出し合い理解を深め、多職種での連携により本人・家族の希望に沿った在宅療養を支えていけるかについて考えていきます。

地域のかかりつけ医、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、栄養士、介護支援専門員、介護職員、リハビリ職員、更には病院地域連携室や医師、病棟看護師など、地域医療・介護、ケアに携わる関係者の皆様、お忙しい時期と存じますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- 日 時 平成 29 年 9 月 22 日(金) 19:00～20:40(受付 18:30～)
- 場 所 西ふれあいセンター 3 階 ふれあいホール
(住所：岡山市南区妹尾880-1 電話：086-281-9611)
- 内 容 ①ミニ講演「病院と在宅をつなぐ栄養士の役割～口から食べることを支える～」
講師：重井医学研究所附属病院 管理栄養士 黒住 順子 先生
②事例を通じた意見交換会
事例提供：青木内科小児科医院 管理栄養士 赤松 真吉 先生

※職員証(職場で普段ご使用のもの。受付がスムーズになります。)、名刺(当日多くの方と交流しましょう。)をご持参ください。

※お車でご来場の際はできるだけ乗り合わせでお越しいただく等、ご協力お願いいたします。

※参加希望の方は、9月11日(月)までに岡山市医療政策推進課地域ケア総合推進センターまで本紙をFAXいただくか、E-mailで下記情報をご連絡ください。

※なお、当日の様子(会の様子の写真や参加者名簿、模造紙の写真等)を岡山市の当課ホームページに掲載いたしますので、ご了承下さい(掲載が不都合な方は、事務局までお申し出下さい)。

連絡先：岡山市医療政策推進課地域ケア総合推進センター 石原
TEL：(086)242-3135 FAX：(086)245-4711
E-mail：tiikicare@city.okayama.lg.jp

南区西福祉地域における多職種意見交換会に参加します。

所属：_____ 職種：_____

ふりがな

氏名：_____ TEL：_____